

令和7年度 指定管理者モニタリング票

所管課名 産業振興部 商工振興課
電話番号 0835(25)2147

1 施設の概要

施設名称	防府市創業・交流センター
設置目的	創業者及び市内事業者に対し、創業及び事業活動を支援することにより、本市の産業を振興し、もって地域経済の活性化に寄与するため、創業・交流センターを設置する。

2 指定管理者の概要

指定管理者	名称	防府商工会議所
	代表者	会頭 羽嶋 秀一
	所在地	防府市八王子二丁目8番9号
指定期間		令和7年4月1日 ～ 令和12年3月31日（5年間）
選定方法		非公募
(非公募の理由)		施設の設置目的を達成するため、本市の中小企業支援の中心的役割を担っている防府市中小企業サポートセンター（コネク22）と密接に連携するとともに、様々な中小企業支援機関との協力体制や市内商工業者との充実したネットワークのもとで、創業者や中小企業者への支援やサービスを効果的、安定的に提供していくことが必要であり、本市の商工業の総合的な支援機関である防府商工会議所であれば、施設の設置目的に沿った効果的・安定的な管理運営ができるため。
利用料金制の有無		有

3 指定管理業務の運営状況

業務内容 (具体的に)	(1) 創業及び事業活動に必要な支援に関すること。 (2) 産業間の交流に関すること。 (3) センターの使用の許可に関する業務 (4) センターの使用に係る料金に関する業務 (5) センターの施設の維持管理に関する業務 (6) その他センターの設置目的を達成するために必要な業務				
組織体制	センター長 1人、副センター長 1人 管理職員 2人 合計 4人				
労務環境	事業計画に沿った人員配置になっており、適切な業務体制となっている。				
利用状況	令和7年度	—	—	—	—
①防府市中小企業サポートセンター（コネク22）等の創業に関する相談件数					
	目 標 値	800	—	—	—
	実 績 値	850	—	—	—
	分 析	創業に関するきめ細やかな支援に努められており、目標値を達成した。			
②防府市中小企業サポートセンター（コネク22）等の事業経営に関する相談件数					
	目 標 値	1,000	—	—	—
	実 績 値	1,135	—	—	—
	分 析	事業経営に関するきめ細やかな支援と各種支援制度の広報活動に努められており、目標値を達成した。			

4 指定管理者の業務に係る収支状況

①指定管理業務に係る収支					
	令和7年度	—	—	—	—
指 定 管 理 料	29,000,000	—	—	—	—
利 用 料 金	8,165,365	—	—	—	—
そ の 他 (内 訳)	903,669	—	—	—	—
	雑収入：903,669	—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	—	—	—
収入計(a)	38,069,034	—	—	—	—
人 件 費	8,594,195	—	—	—	—
光 熱 水 費	9,329,181	—	—	—	—
修 繕 費	613,862	—	—	—	—
そ の 他 (内 訳)	19,466,570	—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	—	—	—
支出計(b)	38,003,808	—	—	—	—
収支(a-b)	65,226	—	—	—	—
分 析	人件費及び光熱水費に係る経費が増加したものの、その他の事業費の抑制に取り組み、黒字となった。				

②自主事業に係る収支					
	令和7年度	—	—	—	—
収入計(c)	128,094	—	—	—	—
支出計(d)	8,342	—	—	—	—
収支(c-d)	119,752	—	—	—	—
主な内容	自動販売機の設置				

5 利用者満足度

調査概要	実施方法	館内にアンケート用紙を設置し、紙又はWebで回答
	時期	令和7年4月～令和8年3月
	回収率	回答数：15
	満足度の割合	満足：100%
対応状況		今後も利用者からの御意見、御要望を職員間で共有して改善に取り組んでいく。

6 評価

指定管理者による自己評価	コワーキングスペースの利用者数は、昨年度と比較し約1割増となり、利用環境等について利便性が高まったと考えている。 貸会議室については、昨年度と同等の利用件数となり、年間を通じて、常にいずれかのスペースは利用されていることが多く、利用者への周知が進んでいると考えている。 9月には、当センター主催によるイベント（ギャザリングフェスタ）を実施し、県内外から役12,000人の方に来場いただき、市内事業者等と地域住民が交流できる場として、当センターの利用促進に向けた機会提供を行った。 施設整備については、利用者のさらなる利便性向上を目指し、アンケート調査等をもとに、施設の修繕・改善、備品拡充などを実施した。 今後もこれまでの知見をいかし、利用者、地域住民及び事業者等に寄り添った施設
市の評価	様々な媒体を活用した広報活動やアンケート調査等を基に利用しやすい環境整備に積極的に取り組まれており、施設の施設利用者の満足度も高く、施設の利用件数も増加している点を評価する。引き続き、更なる利用促進に向けた事業展開を期待する。